

2009年11月20日

ゼクシィ 新生活準備調査2009

- ・新生活準備のためにかかった費用の総額は118万円。
【首都圏106万円、東海129万円、関西135万円】
- ・インテリア・家具の購入費用は平均49万円。
- ・家電製品の購入費用は平均49万円。

結婚情報誌『ゼクシィ』では、新婚カップルの新生活準備状況について詳細に把握するために、「新生活準備調査」を首都圏、東海、関西の3地域で実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

(ゼクシィインテリア 編集長 小林隆子)

【主な内容】

▼新婚カップルの新生活準備費用と親・親族からの資金援助

- P3 ◇新生活準備のためにかかった費用の総額は、昨年調査(参考値)より12.8万円減少し、118万円。地域別では、首都圏106万円、東海129万円、関西135万円となった。
- P4 ◇インテリア・家具、家電製品費用としての親・親族からの援助が「あった」人は63%。
◇新生活準備費用に関して親・親族からの援助があった人の援助額は257万円。地域別では、首都圏250万円、東海227万円、関西285万円となった。

▼新婚カップルの新居

- P5 ◇新居の形態は、「マンションを借りた」が32%で最も高く、「アパートを借りた」が29%で続く。

▼新婚カップルのインテリア・家具の購入実態

- P6 ◇インテリア・家具の購入にかかった費用は49万円。地域別では、首都圏42万円、東海56万円、関西58万円となった。

▼新婚カップルの家電製品の購入実態

- P7 ◇家電製品の購入にかかった費用は49万円。地域別では、首都圏42万円、東海53万円、関西60万円となった。

▼新婚カップルのライフスタイルに対する考え方

- P8 ◇夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は
- 1位 「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(91%)
 - 2位 「ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい」(65%)
 - 3位 「身の丈にあった暮らしがしたい」(53%)

※出版・印刷物へデータを転載する際には、「結婚情報誌『ゼクシィ』(リクルート発行)調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

【調査概要】

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2009年5月22日～6月12日

【調査対象】 2008年4月～2009年3月に結婚をした首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)、東海(愛知・岐阜・三重)、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)の『ゼクシィ』、『ゼクシィインテリア』読者の中から、地域ごとにランダムサンプリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。

調査票発送数: 2,226件 調査票回収数: 917件 回収率: 41.2%

【集計サンプル数】

計881人〔首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉):312人、東海(愛知・岐阜・三重):263人、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山):306人〕

【集計対象】 新生活を始めるにあたってインテリア・家具または家電製品を最低1つでも購入した『ゼクシィ』、『ゼクシィインテリア』読者。

【集計方法】 <地域別>「現在の居住地」で集計。

<全体集計>2009年から、各地域の婚姻件数(平成19年厚生労働省人口動態調査)に合わせてウェイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出(各地域の婚姻件数合計は405,491組)。これをうけて2008年も同様の方法で算出したものを「(推計値)※参考」として掲載しています。なお、2007年までの値については、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載しています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

▼2008年調査 計 900人〔首都圏、東海、関西 各300人〕

▼2007年調査 計1,050人〔首都圏、東海、関西 各350人〕

▼2006年調査 計1,010人〔首都圏:324人、東海:349人、関西:337人〕

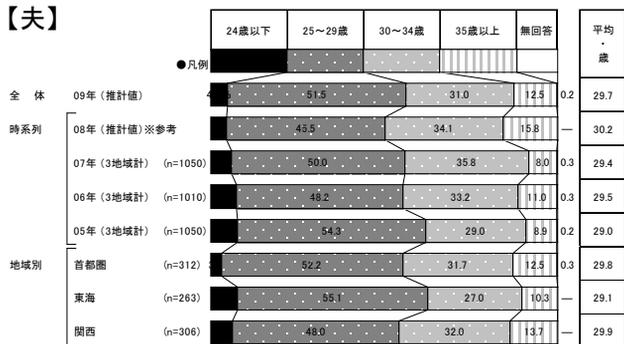
▼2005年調査 計1,050人〔首都圏、東海、関西 各350人〕

※05年は新生活を始めるにあたってインテリア・家具と家電製品をそれぞれ最低1つでも購入した『ゼクシィ』、『ゼクシィインテリア』読者を対象としています。

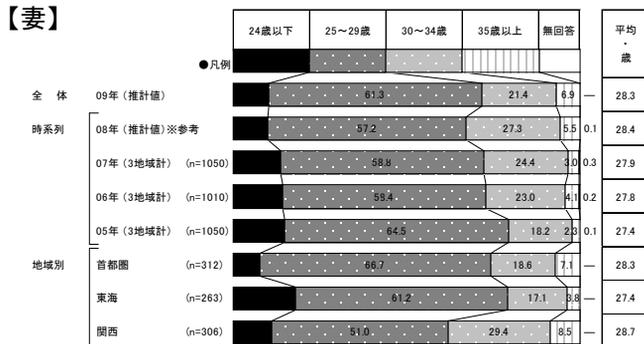
【回答者のプロフィール】

■結婚時の年齢(全体/単一回答)

【夫】



【妻】



■結婚前の居住地(全体/単一回答)

【夫】

	地域別 (%)			
	全体 (09年推計値)	首都圏 (n=312)	東海 (n=263)	関西 (n=306)
首都圏・計	52.9	95.8	1.5	0.7
埼玉	10.0	18.3	—	—
千葉	6.7	12.2	—	—
東京	23.7	42.9	1.5	—
神奈川	12.5	22.4	—	0.7
東海・計	16.3	0.3	95.8	0.7
岐阜	2.1	—	12.5	—
愛知	13.0	0.3	76.8	—
三重	1.3	—	6.5	0.7
関西・計	29.1	1.9	0.8	97.4
滋賀	1.2	0.3	—	3.6
京都	4.0	0.3	—	13.4
大阪	13.3	0.6	0.4	45.1
兵庫	7.4	0.3	—	25.2
奈良	2.4	0.3	0.4	7.5
和歌山	0.7	—	—	2.6
その他の地域	1.4	1.3	1.9	1.3
無回答	0.4	0.6	—	—

【妻】

	地域別 (%)			
	全体 (09年推計値)	首都圏 (n=312)	東海 (n=263)	関西 (n=306)
首都圏・計	49.4	87.5	4.9	2.6
埼玉	9.0	16.3	—	0.3
千葉	7.3	12.8	1.1	0.3
東京	20.8	37.2	1.9	0.7
神奈川	12.3	21.2	1.9	1.3
東海・計	15.9	1.3	90.9	0.3
岐阜	2.3	—	14.1	—
愛知	12.2	1.3	69.2	—
三重	1.4	—	7.6	0.3
関西・計	29.0	3.5	1.5	93.8
滋賀	1.4	0.3	—	4.2
京都	3.6	0.3	0.4	11.8
大阪	13.7	1.6	0.4	44.4
兵庫	7.0	0.6	0.8	22.9
奈良	2.2	—	—	7.8
和歌山	1.1	0.6	—	2.6
その他の地域	5.2	7.1	2.7	3.3
無回答	0.4	0.6	—	—

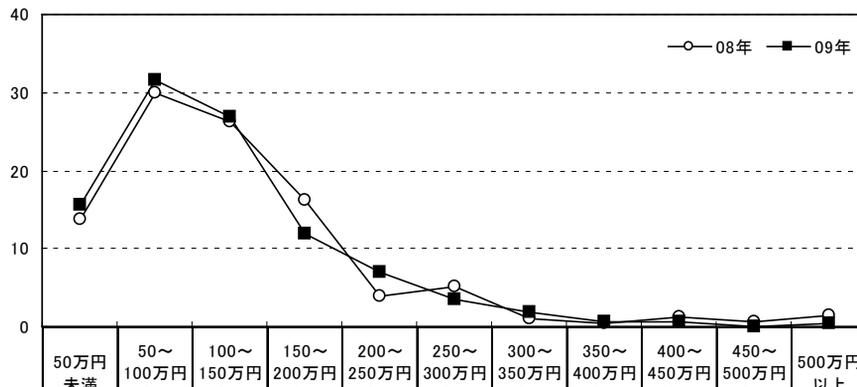
■現在の居住地(全体/単一回答)

	地域別 (%)			
	全体 (09年推計値)	首都圏 (n=312)	東海 (n=263)	関西 (n=306)
首都圏・計	54.7	100.0	—	—
埼玉	10.3	18.9	—	—
千葉	7.9	14.4	—	—
東京	21.6	39.4	—	—
神奈川	14.9	27.2	—	—
東海・計	16.7	—	100.0	—
岐阜	1.8	—	10.6	—
愛知	13.6	—	81.7	—
三重	1.3	—	7.6	—
関西・計	28.6	—	—	100.0
滋賀	1.3	—	—	4.6
京都	3.2	—	—	11.1
大阪	13.9	—	—	48.4
兵庫	8.0	—	—	27.8
奈良	1.7	—	—	5.9
和歌山	0.7	—	—	2.3

新生活準備のためにかかった費用の総額は、昨年調査(参考値)より12.8万円減少し、118万円。
地域別の平均費用は、首都圏が106万円、東海が129万円、関西が135万円となった。

■新生活準備費用の総額(金額回答者のみ)

(%)



	調査数	金額別										平均 ・ 万円		
		50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満		500万円以上	
全体	09年(推計値)	15.6	31.5	26.9	12.0	7.0	3.5	1.8	0.6	0.6	—	0.4	118.0	
	08年(推計値)※参考	13.7	29.9	26.2	16.3	4.0	5.1	1.1	0.4	1.2	0.7	1.4	130.8	
	07年(3地域計)	528	13.3	27.1	24.2	14.6	9.7	5.1	2.1	2.1	0.6	0.2	1.1	140.4
	06年(3地域計)	417	10.1	24.7	26.1	18.0	9.8	4.6	1.9	1.0	1.0	—	2.9	148.5
	05年(3地域計)	529	4.5	24.4	28.4	17.8	9.8	5.5	2.8	2.1	1.5	1.3	1.9	168.1
地域別	首都圏	178	18.0	39.3	22.5	9.6	5.1	2.2	1.7	0.6	0.6	—	0.6	106.0
	東海	137	11.7	19.7	38.7	15.3	8.8	3.6	1.5	—	—	—	0.7	129.1
	関西	175	13.1	22.9	29.1	14.9	9.7	5.7	2.3	1.1	1.1	—	—	134.9

※具体的な新生活準備内容については下記別表に掲載している
※「家・マンションの購入費用/頭金」は平均金額に大きく影響するため、新生活準備費用からは除外している

▼新生活準備のためにかかった費用

	全体	時系列				
		09年(推計値)	08年(推計値)※参考	07年(3地域計)	06年(3地域計)	05年(3地域計)
		平均(万円)	平均(万円)	平均(万円)	平均(万円)	平均(万円)
新生活準備のためにかかった費用 総額	118.0	130.8	140.4	148.5	168.1	
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額	49.2	54.4	56.9	55.0	65.9
	家電製品の購入総額	49.1	50.6	53.4	54.2	56.6
	嫁入り道具としての着物の購入総額 *2	79.8	120.1	124.7	120.3	141.2
	嫁入り道具としてのパールの購入総額 *2	30.5	29.3	32.9	36.0	33.1
	賃貸費用/敷金・礼金 *3	30.4	31.6	34.4	36.7	34.5
引越し費用 *4	7.1	6.2	7.3	6.3	6.7	

	全体	地域別														
		首都圏					東海					関西				
		09年	08年	07年	06年	05年	09年	08年	07年	06年	05年	09年	08年	07年	06年	05年
		平均(万円)														
新生活準備のためにかかった費用 総額	118.0	106.0	113.3	102.7	140.8	130.8	129.1	162.3	146.2	137.5	180.5	134.9	146.2	178.3	167.4	189.6
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額	42.3	50.3	45.7	54.2	56.1	55.8	60.8	58.7	52.4	73.0	58.1	58.8	66.5	58.5	68.4
	家電製品の購入総額	41.5	42.9	43.9	46.7	42.9	53.3	56.9	54.0	54.4	63.1	59.9	60.8	62.4	61.1	62.9
	嫁入り道具としての着物の購入総額 *2	83.9	95.3	78.5	155.4	82.6	85.6	172.1	107.1	120.8	127.1	71.3	99.6	149.8	99.8	166.7
	嫁入り道具としてのパールの購入総額 *2	26.1	28.6	29.2	47.0	29.7	20.0	40.5	29.3	35.3	29.5	41.4	23.8	37.6	29.6	38.1
	賃貸費用/敷金・礼金 *3	29.4	30.7	28.5	43.8	35.4	28.8	28.5	35.3	27.3	28.0	33.3	34.8	39.0	40.4	40.4
引越し費用 *4	7.2	6.2	6.9	6.4	7.4	8.2	6.4	7.9	7.4	7.0	6.2	6.2	7.6	5.6	5.4	

注 *1:「新生活準備のためにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは各項目に費用が発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「新生活準備のためにかかった費用 総額」とは一致しない
注 *2: 少ないサンプル数から平均額を算出しているため、参考値としてみる必要がある
注 *3: 「敷金・礼金」は、社宅を除く賃貸住宅居住者ベース
注 *4: 「引越し費用」は、引越し業者を利用した人ベース

<参考>結婚費用(結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用) (万円)

	首都圏	東海	関西
	09年	09年	09年
結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額	450.9	454.5	414.7

※ゼクシィ「結婚トレンド調査2009」

<全体集計について>

※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウエイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。

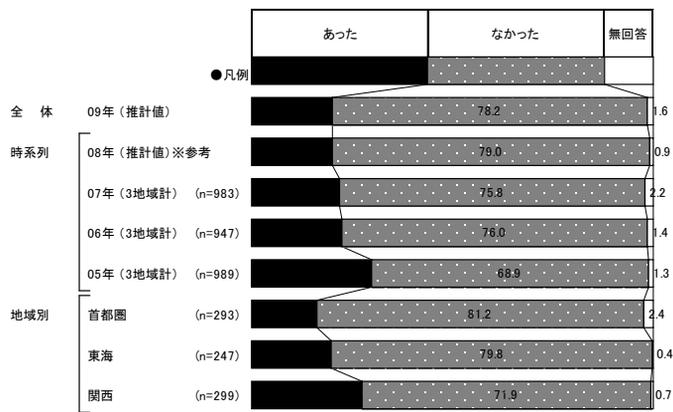
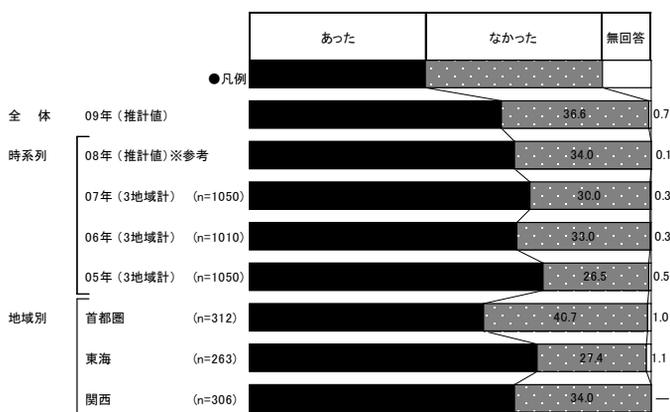
インテリア・家具、家電製品費用としての親・親族からの援助が「あった」人は63%となった。

新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助が「あった」人は20%となった。

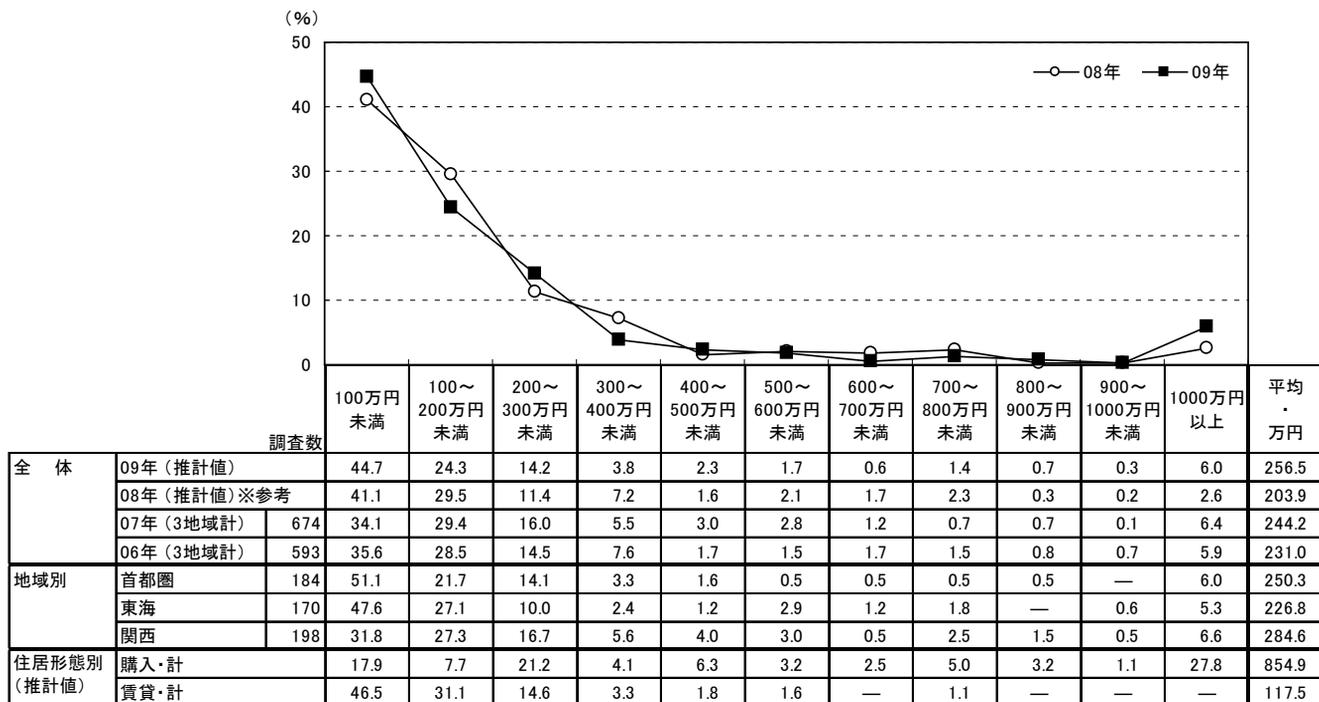
新生活準備費用に関して、親・親族からの援助があった人の援助額は257万円。
地域別の援助額は、首都圏が250万円、東海が227万円、関西が285万円となった。

■インテリア・家具、家電製品費用としての親・親族からの援助有無(全体/単一回答)

■新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助有無(親と別居している人/単一回答)



■新生活準備費用(インテリア・家具、家電製品、新居の購入・賃貸費用)の親・親族からの援助額(新生活準備費用の親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ/単一回答)

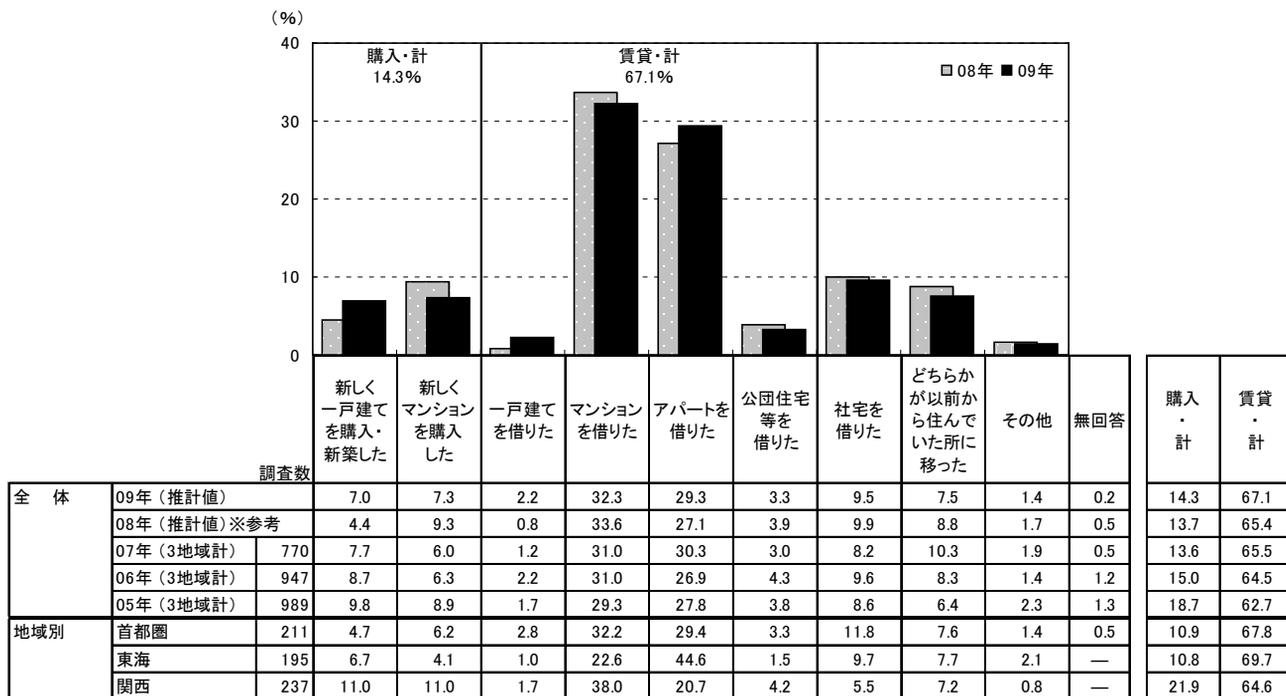


<全体集計について>

※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウエイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
 ※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
 ※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。

親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住み始めた人に対して、新居の形態を尋ねたところ、「マンションを借りた」が32%で最も高く、「アパートを借りた」が29%で続く。「一戸建てを借りた」(2%)と「公団住宅等を借りた」(3%)を合わせ、賃貸住宅を借りた人は全体の67%となった。一方、住宅を購入した人は全体の14%となった。

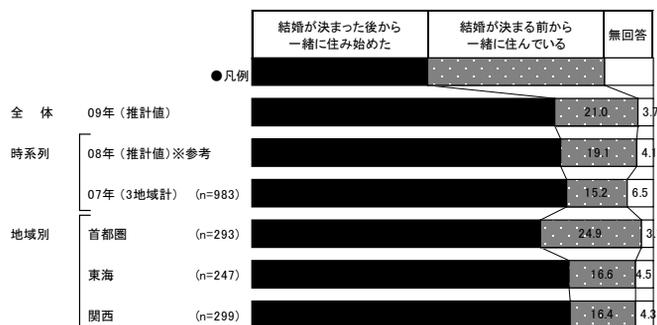
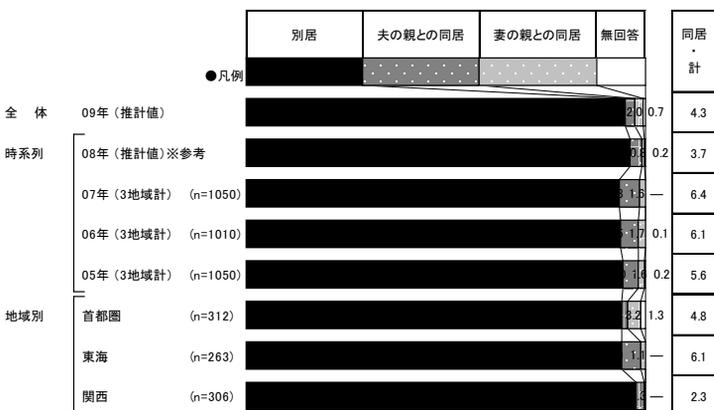
■新居の形態(親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住み始めた人/単一回答)



※06年までは「親と別居している」人を対象に聞いている

<参考>親との同居状況(全体/単一回答)

<参考>新居と一緒に住み始めた時期(親と別居している人/単一回答)



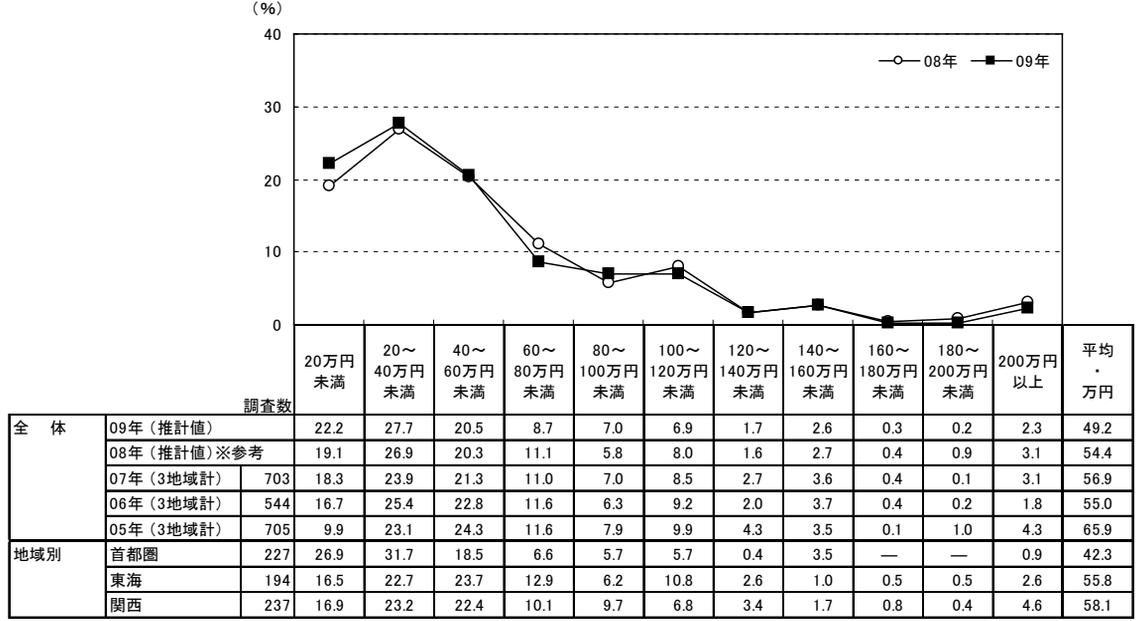
<全体集計について>

※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウェイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
 ※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
 ※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。

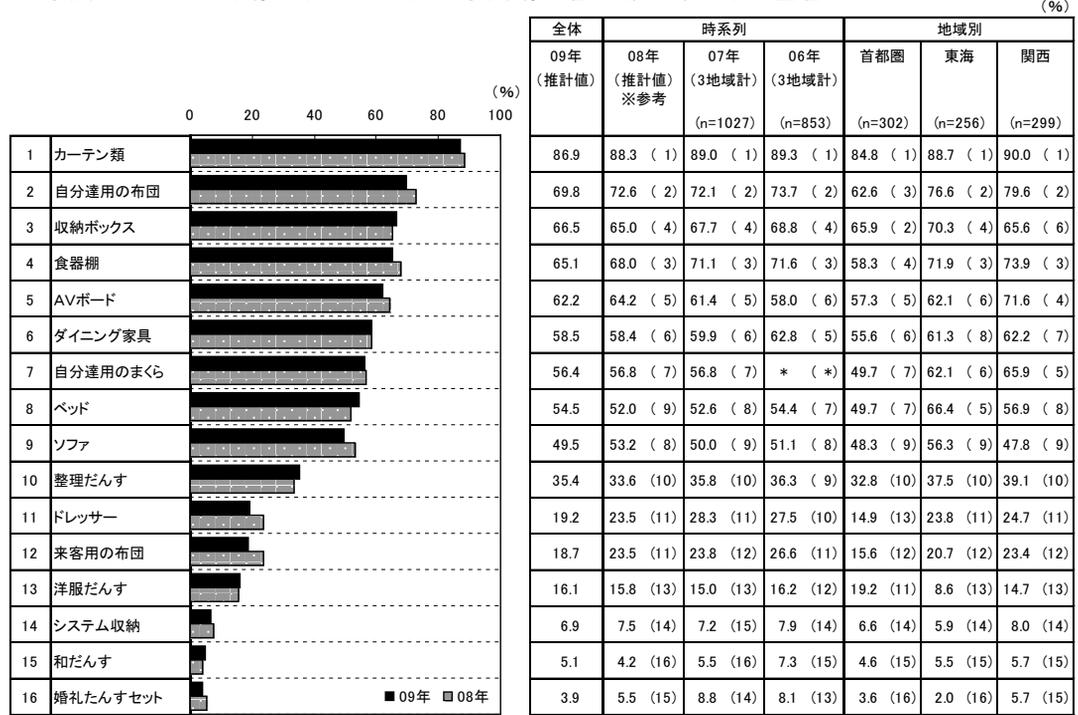
インテリア・家具の購入にかかった費用は、「20～40万円未満」が28%で最も高く、次いで「20万円未満」が22%、「40～60万円未満」が21%で続く。平均は49万円となった。
地域別にみると、首都圏が42万円、東海が56万円、関西が58万円となった。

新生活にあたって新たに購入したインテリア・家具の購入率をアイテム別にみると、「カーテン類」が87%で最も高く、次いで「自分達用の布団」が70%、「収納ボックス」が67%、「食器棚」が65%で続く。

■インテリア・家具の購入にかかった費用(インテリア・家具購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



■インテリア・家具のアイテム別購入率(インテリア・家具購入者/それぞれ単一回答)



※表中の()内の数値はそれぞれの順位を示す
* : 該当項目なし

<全体集計について>
※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウェイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。

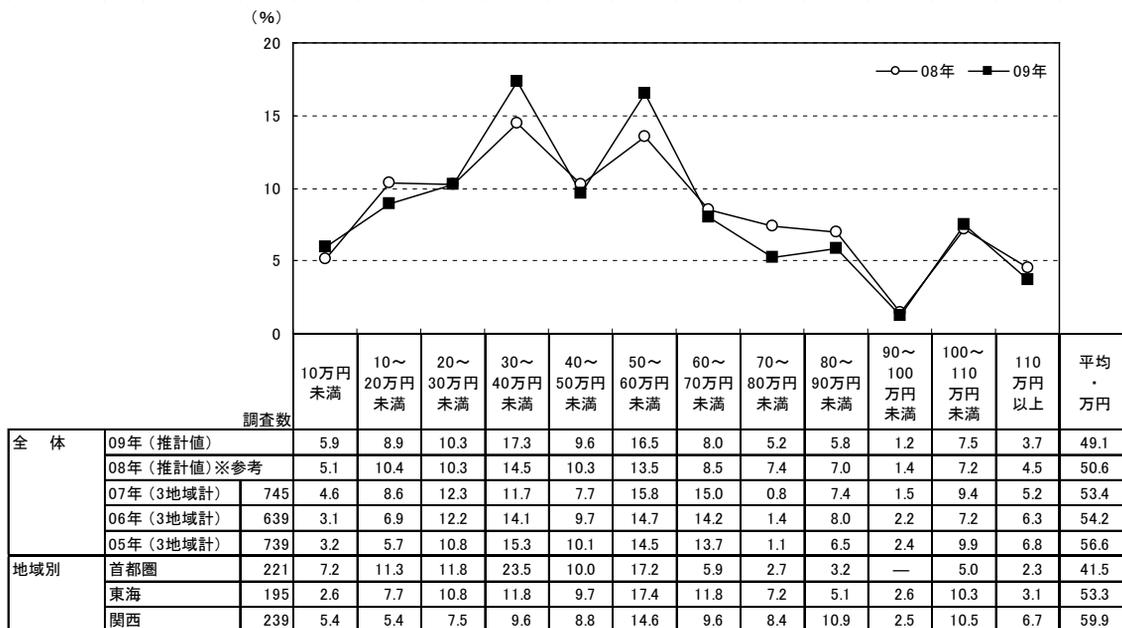
家電製品購入費用とアイテム別購入率

家電製品の購入にかかった費用は、「30～40万円未満」と「50～60万円未満」がともに17%で最も高い。平均は49万円となった。

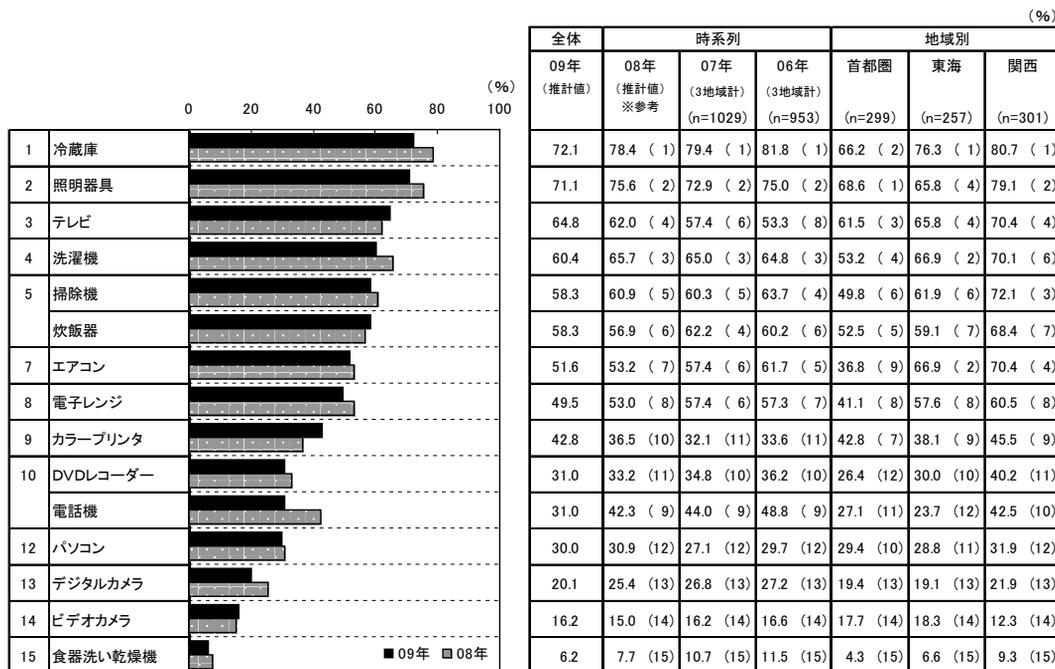
地域別にみると、首都圏が42万円、東海が53万円、関西が60万円となった。

新生活にあたって新たに購入した家電製品の購入率をアイテム別にみると、「冷蔵庫」が72%で最も高く、次いで「照明器具」が71%、「テレビ」が65%で続く。

■家電製品の購入にかかった費用(家電製品購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



■家電製品のアイテム別購入率(家電製品購入者/それぞれ単一回答)



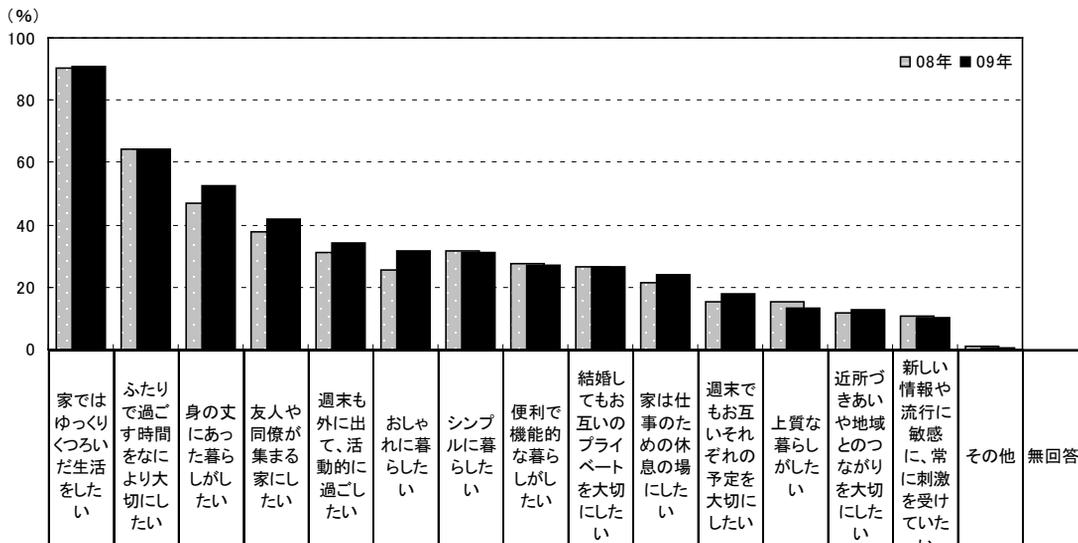
※表中の()内の数値はそれぞれの順位を示す

<全体集計について>

※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウェイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
 ※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
 ※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。

夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は、1位「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(91%)、2位「ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい」(65%)、3位「身の丈にあった暮らしがしたい」(53%)となった。

■夫婦のライフスタイルに対する考え方(全体/複数回答)



	調査数	考え方																
		家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい	ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい	身の丈にあった暮らしがしたい	友人や同僚が集まる家になりたい	週末も外に出て、活動的に過ごしたい	おしゃれに暮らしたい	シンプルに暮らしたい	便利で機能的な暮らしがしたい	結婚してもお互いのプライベートを大切にしたい	家は仕事のための休息の場にしたい	週末でもお互いそれぞれの予定を大切にしたい	上質な暮らしがしたい	近所づきあいや地域とのつながりを大切にしたい	新しい情報や流行に敏感に、常に刺激を受けていたい	その他	無回答	
全体	09年(推計値)	90.6	64.5	52.5	41.6	34.2	31.4	31.0	26.9	26.3	23.9	18.1	13.2	13.0	10.2	0.7	0.4	
	08年(推計値)※参考	90.4	64.3	46.8	37.9	31.2	25.5	31.4	27.8	26.5	21.4	15.1	15.5	11.7	10.5	1.0	0.3	
	07年(3地域計)	1050	87.9	67.3	45.0	38.2	31.2	29.3	29.2	20.0	25.3	20.2	13.0	13.5	12.9	9.7	1.0	0.3
	06年(3地域計)	1010	88.8	65.0	42.5	38.4	34.1	31.9	31.4	24.8	25.4	22.0	13.9	15.5	13.6	14.8	1.0	0.6
地域別	首都圏	312	91.7	66.7	50.3	39.4	35.6	29.2	30.4	27.6	25.6	23.4	18.9	13.1	13.1	9.3	1.3	0.6
	東海	263	86.3	62.4	51.7	45.2	30.4	34.2	27.0	26.2	22.1	18.3	9.9	14.4	11.8	—	0.4	
	関西	306	91.2	61.4	57.2	43.5	33.7	34.0	34.3	26.1	27.5	25.8	16.3	15.4	11.8	11.1	—	—
妻の年齢別(推計値)	24歳以下		92.7	72.6	51.7	45.8	29.5	40.1	23.3	29.6	22.4	26.6	9.4	10.8	23.7	12.5	1.7	—
	25~29歳		89.3	63.9	51.5	43.4	36.4	31.7	32.2	25.9	25.0	24.3	19.6	12.8	11.0	9.9	0.6	0.7
	30~34歳		94.6	63.1	52.5	37.7	32.3	32.0	29.8	28.9	27.0	23.3	15.9	15.3	15.6	11.0	0.8	—
	35歳以上		87.0	61.2	63.2	30.8	27.4	13.5	35.6	26.0	40.7	18.2	24.4	13.9	5.9	7.3	—	—

<全体集計について>

※09年より、各地域の婚姻件数に合わせてウエイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出し掲載している。
 ※08年に掲載の「(推計値)※参考」について、09年より算出方法を変更したことに合わせ、09年との比較のために参考値として同様の方法で算出したものを掲載している。
 ※07年までは、各サンプルをそのまま積み上げて算出した単純平均を掲載している。